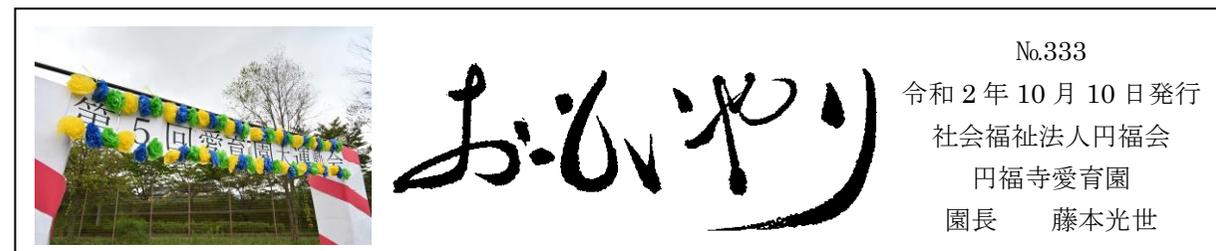


みんな頑張った！！最後まで全力を出し切った運動会でした。



愛育園運動会 万歳

園長 藤本光世

9月27日に開催された第5回愛育園運動会は、素晴らしく感動的なものになりました。職員の皆さま、子どもたち ありがとう。

準備

9月に入って、運動会の練習が始まりました。月水金は学校から帰るとマラソン練習、夜や土日を使って組体操や演舞の練習でみんな一生懸命です。

運動会本番前に総練習をしなければなりません。総練習をどこでやるか。これまで利用していた、愛育園から200mほどのところにある千曲川の河川敷グラウンドは、今年の台風19号の大水で、一面に泥がたまり、その上に硬い草が背丈ほどになって一面に生い茂っています。困りました。どこに行ってもやるか？そんな話し合いをしていたら、なんと男の職員が総出でビーバーを使って草を刈り、トンボで地面を均して、一周150メートルほどのグラウンドを作ってしまったのです。年長の子どもたちも手伝いました。暑い中の作業でした。一週間もかかったそうです。団結力と、子どもたちへの思いと運動会への願いは立派です。一緒に働いてくれた子どもたちもすごいです。

総練習は、盛り上がりました。竹引き、綱引き、リレーと本番さながらの練習になりました。男の子と男の職員は、総練習の前から何度も何度も竹引きを楽しんでいました。そのエネルギーはすごいです。

運動会

運動会は、例年通り塩崎にある山崎公園グラウンドで開催しました。今年はコロナの影響で、学校の先生やご来賓はお呼びすることができません。園内行事です。でも、例年のように職員も子どもたちも、組体操や演舞を完成させ、赤組と白組に別れて、本気になって戦いました。全種目が男女職員と子どもたちが混合で競技します。男の職員は短距離走もやります。みんな一所懸命です。あまりに燃えすぎて、怪我がないように心配するほどでした。

子どもたちは頑張りました。マラソンは3人のランナーが最後まで競いました。今年が最後の運

(令和2年10月10日発行 月刊「円福」481号付録)

動会と、全力で走ってゴールして倒れて泣いている子もいました。一生懸命に頑張る子どもたちは輝いています。それを見て感動しました。

団体の力の競技は白組が強かった。竹引きも綱引きも圧倒的な強さでした。赤組は悔しかったですね。児童対抗リレーは赤組、オールスターリレー（全員リレー）は白組が勝ちました。総合優勝は白組でした。

閉会式になりました。表彰です。マラソンの三位までは賞状とメダルをあげます。運動会の練習を毎日頑張った子には、敢闘賞（優秀選手賞）の金メダルをあげます。もらった子にとっては嬉しそうでした。これを力にして、きっと毎日の生活を頑張ると思いました。総合優勝の白組には賞状と優勝杯をあげます。代表の二人の園児が前に出ました。

代表で賞状を受け取ろうと出てきた男の子の表情が、引き締まってきりりとしていました。良い顔しているなあと思いました。渡して、しばらくしてその子を見ると泣いていました。「K君感動したの？」そう話すと、「うん うん」とうなずいて、そのうち眼鏡をはずして号泣になりました。本当に頑張ったんだなあと思いました。この子は、体重が90キロ近くあるので、マラソンが大の苦手です。マラソン練習がある日は、学校から帰る道すがら、嫌だ嫌だと言って困らせませす。マラソン練習では折り返し点で、靴を脱いで走るのをやめて、土手を下りてわき道に逃げてしまったことがありました。でも、先生方に話されて、頑張るようになりました。当日のマラソンも全力を出し切りました。全員リレーで走るのを見ると、とっても速かった。重戦車が走っているようでした。力が強いので、竹引きや綱引きでは大活躍です。きっと、すべての種目に全力を尽くして競技し、チームに貢献して総合優勝できて、嬉しかったのだと思いました。彼にとって、きっと生まれて初めての体験だったのでしょう。私はそばによって分厚い肩を抱いて「K君、とっても良かった。素晴らしかったよ。こういう体験をたくさんしようね」と話しました。

子どもが本気になって取り組む運動会を、全国でどのくらいの児童養護施設が開催しているでしょうか。きっと、そんなにはないと思います。長野県児童福祉施設連盟は長く続けてきた運動会をやめてしまいました。里親さんではできません。小規模グループホームではできません。小舎制の児童養護施設はやろうとすればできるかもしれませんが、ホームに別れた子どもを本気にさせて、取り組ませることは難しいと思います。

子どもにとって、本気になって取り組む機会があることは、とっても重要です。本気になって取り組むことにより、知らなかった自分に出会うことができます。殻が破れます。感動があります。心を満たします。一緒に本気になってがんばっている職員の姿に接して、人間関係ができます。す



<http://enpukuji-aiikuen.com/> ホームページでもご覧ください。

ると、日常の生活でも言葉が入るようになるでしょう。こうして、良い成長の循環ができます。

愛育園は集団生活です。集団生活とは、子どもたちも職員も集団で毎日を送っていることです。集団の力を生かして、感動的な運動会ができました。縦糸と横糸がしっかり紡ぎ合って、立派な運動会になりました。

愛育園運動会 万歳！！



第5回愛育園運動会

主任保育士 石崎早織

9月27日に第5回愛育園運動会が行われました。ここ最近天気の良い日が続いていたため、当日の天気が心配されましたが途中雨も降りましたが、競技中は雨もやみ、無事運動会を行うことができました。

運動会を迎えるまで応援合戦の練習やマラソン練習等子どもたちは一生懸命取り組んでいました。又運動会前にやるリハーサル運動会では、台風で使えなくなってしまった横田グラウンドをまた



使えるように整備してくれたあおぞらの先生方、そしてあおぞら中高生には本当に感謝しています。こうしてたくさんの準備や、練習を経て当日を迎えることができました。

運動会を楽しみにしていた子どもたち。朝から荷物の積み込み、グラウンド作りを出発よく行ってくれ、よいスタートを切ることができました。私は毎年赤組ですが、去年は惜しくも白組に負けて

(令和2年10月10日発行 月刊「円福」481号付録)

しまったので今年は何としても優勝しよう！と子どもと意気込んで一つ一つの競技に臨みました。かけっこ、短距離走、マラソン、綱引き、竹引きなどまだまだ種目はたくさんありますが、本当に子どもたちは全力で頑張っており、子どもたちの頑張っている姿に感動しました。歯を食いしばって走り切っている姿は本当にかっこよかったです！残念ながら今年も優勝を逃してしまいましたが、子どもたちと一緒に頑張れた運動会は最高の思い出となりました。

第5回愛育園大運動会

まごころホーム 加藤ゆかり

9月27日(日)に第5回愛育園大運動会が開催されました。天候が心配されましたが、何とか持ち応え、開催できたこと、本当に良かったな、と思います。

今年、私は中高生の応援合戦の担当になりました。山田先生と相談して、今年はカラーガード(旗)を「カイト」と「宿命」という曲に合わせてやることに決めました。一から振り付けを考えた為、かなり時間が掛かり、とても大変でしたが、子ども達はすぐに覚えており、すごいな、と思いました。職員も子ども達と一緒に2週間一生懸命練習しました。その甲斐あって、当日は息の合った発表をすることができました。全員が達成感を感じたことと思います。



他の競技では、総練習では負けていた綱引きやオールスターリレーなどで白組が勝つことができ、今年は見事白組が優勝しました。

今年にはコロナウイルスの影響で来賓の方をお呼びすることができず、とても残念でしたが、みんなの心に残る最高の運動会になりました。

今年にはコロナウイルスの影響で来賓の方をお呼びすることができず、とても残念でしたが、みんなの心に残る最高の運動会になりました。

第5回愛育園運動会

まごころホーム 橋本雅

9月27日に第5回愛育園運動会が行われました。当日天気が不安でしたが、徐々に晴れ運動会を開催することができました。

私は、小学生の応援合戦を担当しました。ボディーパーカッションと組体操を披露しました。2週間前から練習を重ねました。ボディーパーカッションでは、まずリズムを覚えました。子ども達は覚えが早く2・3日でリズムを覚えることができました。他に



<http://enpukuji-aiikuen.com/> ホームページでもご覧ください。

は細かい部分で腕を伸ばすこと、最後の決めるポーズをしっかり決めることなどを意識して練習しました。初めは自身がなく腕が縮んでいる子が多くいましたが練習していくうちに自身が付き腕を伸ばし大きく演技できるようになってきました。組体操では、一人技から少しずつ練習しました。倒立、飛行機、2段タワーが難しい技でした。他にも、息が合わずバラバラでしたが、練習していくうちにできなかった技もできるようになり、息を合わせ声を掛け合い1つ1つ綺麗に技が決るようになりました。当日、緊張した表情をしていましたが、ボディーパーカッション・組体操が始まると、練習してきた成果を発揮し堂々と発表してくれました。みんなで力を合わせて素晴らしい演技ができました。

中高生と職員の応援合戦は、フラッグを披露しました。動き方が沢山あり1つ1つ練習しました。当日は、みんなで心を1つに堂々と発表できました。

他にも、玉入れや大玉送り、リズム体操、マラソンなど沢山の競技を行いました。赤・白それぞれのチームで力を合わせました。どの競技も全力でやり切りとても良い行事になりました。みんなで協力し素晴らしい運動会を行うことができました。

第5回愛育園大運動会

あおぞらホーム 山田忍

9月27日 第五回愛育園大運動会がありました。自分は中高生の応援合戦の担当でもありました、応援合戦はカラーガードにしたのですが自分は全く経験がなく素人が中高生に教えるのはとても大変でした。約二週間前から全体練習を始めたのですが自分たちも同時進行で先の振り付けを練習しながら動きは完成しました、中高生達も本番三日前くらいにようやく形が揃ってきて当日までに何とか間に合うことができました。自主練に参加してくれた子たちもいてチームを引っ張ってくれたことは嬉しかったです。



それと、運動会で印象に残ったのは選手宣誓をした子が優秀賞をもらったことです。

ドキドキすると言いながら何回も事前に練習をし当日はしっかり選手宣誓をすることが出来、優秀賞をもらえてとても感動しました。

第5回愛育園運動会

あおぞらホーム 金井雄大

9月27日に第五回となる愛育園運動会が行われました。当日、天候はあまり良くありませんでした

(令和2年10月10日発行 月刊「円福」481号付録)



が、運動会は無事行われました。

自分は二回目となる愛育園大運動会。子ども達と一緒に、様々な競技に参加しました。

玉入れでは、同じチームの子ども達が玉をたくさん集めて自分の所に持って来て、集めた玉を一気に入れる作戦が成功し、二回とも勝つことができました。子どももすごく喜んでいて、玉を数えている時から興奮している様子でした。

綱引きでは、練習は紅組に二回とも負けていましたが、本番は子どもも大人も声を合わせて引くことで勝つことができました。

応援合戦では、小学生は組体操、中高生はカラーガードを行いました。私は主に小学生の組体操を担当しました。愛育園の組体操は6年生だけでなく、1年生も行うので、複数人の技がとっても大変で、上手く上に立つことができなかつたり、下になった時は踏まれた場所が悪く痛かつたりしている様子がありました。そんな中でも、高学年の子が低学年の子を支えてくれて、本番は成功することができました。

大人も子供も一緒になって熱くなることができたいい運動会だったと思います。

第5回愛育園運動会

9月27日に愛育園運動会がありました。新型コロナの影響で園の子ども達と職員の参加でした。前日から天気が悪く中止になってしまうかと思っていたら当日は開催できるほどに回復していました。途中お昼の時間みんながテントの中へ移動した途端大雨が降りましたが、午後の競技に入るときには青空が見えるようになっていました。当日までたくさん練習してきた子ども達は高校生をはじめ幼児さんまで張り切っていました。一つ一つの種目を真剣に取り組む姿に自分も一緒に頑張ろう！と思えました。

私は今回の運動会で、竹引きを人生で初めてやりました。そこで感じたのは男子高校生の圧倒的な力の差でした。いくら引っ張ってもどんと相手の陣地に自分ごと引きずられていました。気付いた時にはもう相手の竹になっていました。

他にもたくさん思うことはありました。リズムでは、幼児と小学生が一生懸命練習してきたドラえもんを元気よく踊っていました。小学生の応援では組体操をやりました。練習ではなかなか思うよ



まごころホーム 中村茉莉歌

<http://enpukuji-aiikuen.com/> ホームページでもご覧ください。

うに行かず涙する子もいました。本番では今までで一番の完成でした。高校生の応援ではカラーガードを使いました。覚えの速い子はまだ覚えきれていない子に率先して教えている姿がありました。前日まで不安そうな子もいましたが当日は堂々と出来ており「なんとかできた」と笑顔で言っていました。子ども達と協力して優勝を目指す運動会は盛り上がり全員が全力で、楽しみながら行えました。今から来年の愛育園運動会が楽しみです。

愛育園運動会 あおぞら 児童感想



僕は、9月27日に愛育園運動会をしました。僕はみんなの前で選手宣誓をしました。前に出る時に緊張したけど言えました。僕は一番楽しかったのは栄光の架橋です。1位は取れなかったけどパンがデッカイたまごパンでした。とてもおいしかったです。来年も頑張りたいです。

(小4・H君)

9月27日に運動会がありました。最初は入場行進がありました。その後に開会式がありました。H君が大きな声で選手宣誓をしていました。とても心に残りました。そして、短距離走で1位になりました。玉入れは負けてしまい、とても悔しかったです。マラソンは小学生で3位になって、メダルをもらったので嬉しかったです。綱引きや竹引きも負けてしまいました。紅白リレーや栄光の架橋も1位になれたので良かったです。結果は白組の勝ちで紅組は負けてしまいました。けれど、ベストを尽くせたので良かったです。来年も、頑張りたいです。とても楽しかったです。

(小6・M君)

9月27日に運動会がありました。今年は紅組でした。朝は少し寒かったです。種目では、短距離走が一番最初にあって、2位でした。玉入れでは、2、3個しか入らなくて、あまり調子が良くなかったです。大玉運びはアンカーだったけど、一回もミスすることなく、勝ててよかったです。綱引きは練習の時は勝っていたけど、本番では負けてしまいました。竹引きも負けて



(令和2年10月10日発行 月刊「円福」481号付録)

しまいました。マラソンでは、頑張って1位になることができました。パン食い競争では、勝つことができ良かったです。リレーも勝ててよかったです。しかし、オールスターリレーでは、負けてしまいました。結果的に紅組は負けてしまったけど、楽しかったのが良かったです。来年は勝ちたいです。

(高1・N君)

愛育園運動会 まごころ 児童感想

今日は運動会がありました。まず最初に赤・白に分かれ行進をしました。私は白でプラカードをもちました。次に短距離走がありました。私は2コースではしりました。練習のときは2位だったけど、本番は1位になって勝てたのでよかったです。次にマラソンがありました。マラソンのきよりは1.5kmくらいでした。マラソン練習のせいかを今見せる時だと思い、最後で1人ぬかしたけどまたぬかされてしまい少し悲しかったけど、11位だったのでよかったです。その次に、組体操がありました。一番練習したのが、2段タワーと飛行機です。ふらふらして失敗ばかりしていたけど、本番ではしっかりと落ちずに、きれいにできたのでよかったです。次につな引きがありました。練習では負けていたけど、本番では2連勝できたのでよかったです。私たちが考えたつな引きのコツは、しせいを低くして声を出すことです。



最後に閉会式がありました。マラソンの結果が発表されて、まごころ小学生で1位でした。とてもうれしかったです。

今日は楽しい1日でした。

(小6・Tさん)

9月27日に、運動会がありました。雨でできるか心配だったけど、できてよかったです。私は赤組でした。一番楽しかった種目は短距離と、二人三脚です。短距離はがんばって1位になれたので、とてもうれしかったです。二人三脚はSちゃんとやって、体育館で少し練習した時は、あまり上手くいかなかったけど、本番は、おたがいしっかり声を出して、やりきれたのでよかったです。マラソンは、最後まで走りきることができました。結果、赤組は負けてしまったけど、最後までみんなでがんばれたので、良い運動会になったなと思いました。

(中1・Uさん)



9月27日に5回目となる運動会を行いました。今年は赤組でした。今年の運動会で思い出に残っているのは、カラーガードとマラソンです。カラーガードは2週間くらい練習して、日々上達していくことができました。2曲目では、ソロにも選ばれました。本番では、抜けてしまったところもあって悔いが残ったけれど、皆できれいに合わせられたのですごく達成感を感じました。マラソンでは、練習が1回しかできなかったのが本番すごく緊張と不安で泣きそうでした。でも、石崎先生に「頑張って！」と言ってもらい、頑張って走ることができました。結果は総合8位、中高女子1位になることができました。去年に続き1位を取れて嬉しかったです。

他の種目も精一杯戦うことができました。得点は白70―赤62で白組が勝ちました。赤は負けてしまったけど、とても良い思い出になりました。最後の運動会、とっても楽しかったし、マラソンで1位取れたことが嬉しかったです。

(高3・Yさん)

あおぞらホームだより

あおぞらホーム 石龍成己

10月に入りました。9・10月は、愛育園と小学校の両方で運動会があり、みんな一生懸命に練習する姿をみることができました。中学校では2学期の定期考査がありました。あおぞらには4人の中学生がいますが、1学期と比べると各々課題の残る結果となりました。1学期の定期考査は、コロナ休校の影響もあり、試験範囲は格段に狭くなっていましたが、今回はとても広範囲からのテストとなっていました。また、前回と比べ、点数を採ることにこだわりのある勉強ができていないと感じました。今までですと、テスト計画をしっかりと立て、終わった所はしっかりとチェックし、1日1日計画通りにやるよう頑張っていました。今回は計画を立てているものの、実行することにこだわらず、とりあえず提出期限までに終わらせようとする子がほとんどでした。提出物は、みんなテスト期間中に終わらせていたようですが、ほぼ作業として終えているようでした。結果、点数が低くなったことに繋がったと思いますし、次回のテストではもっと点数が採れるよう、一人一人が計画的にやるよう意識を持って取り組んでくれればと思います。

そして、今月は愛育園祭があります。例年ですと、地域の方や園の子たちの友人を呼び、盛大に催していますが、今年はコロナに配慮した行事となります。まだ、子ども達には正式な日程や規模

(令和2年10月10日発行 月刊「円福」481号付録)

に関して伝達していませんが、すでに「今年の愛育園祭は絶対に友達を呼ぶ！」と意気込んでいる子たちもいます。いかに、愛育園祭が子ども達にとって大事な行事なのかが伝わってきます。色々配慮すべきことはたくさんあると思いますが、園の子たちにとって、こういう状況でも本当にやって良かったと思えるように、行事の準備を進めていきたいと思っています。

まごころホームだより

まごころホーム 田中沙季

朝晩がかなり冷えてくるようになってきました。日中も過ごしやすい天気が続く中、9月は大イベントである愛育園大運動会が行われました。子どもたちは準備の段階から、応援合戦の練習や種目の練習、用具の準備など率先して準備してくれました。運動会当日は雨が降る心配がありましたが、怪我無く無事に終えることができました。愛育園大運動会が終わってすぐではありませんが、中学校では文化祭、小学校では運動会が行われます。様々な行事がありますが子どもたちは、学校行事の練習も一生懸命取り組んでいるようです。

中学生で英文のスピーチをやると言って日々練習している子がいます。初めに日本語で文を考えて、英訳し完成した文を暗記して話せるように練習して…と文化祭に向けて様々な準備をしていましたが、それでも不安を感じる様子もありました。緊張するとは思いますが自信を持ってがんばってほしいと思います。その他の子も行事に限らず一生懸命頑張っている子が多いです。後悔しないように一日一日を過ごしていってほしいです。



調理室だより

調理員 松本千草

今年は7月まで長雨が続き、その後8月になった途端に猛暑となるめまぐるしい気候となりました。陽気に身体がついてゆけないほどでしたが、私たち調理員は、そんな中でも子供たちが体調を崩さず元気に過ごしてくれるよう、栄養バランスに気を配りながら業務に励んでまいりました。

8月からの晴天続きで、9月に入ってもおいしい夏野菜をふんだんに使った食事を提供することができました。子供たちは暑い時期もしっかりと食事を摂ってくれ、やり甲斐を感じることもできました。

<http://enpukuji-aiikuen.com/> ホームページでもご覧ください。

(令和2年10月10日発行 月刊「円福」481号付録)

9月の行事もコロナ禍の中にも関わらず運動会を最後に無事に終わることが出来てホッとしています。

気がつけばもう9月も終わりに近づき、最近では虫の声が聞こえてきます。季節の移ろいの早さを実感しながら、これからも子供たちのために一生懸命料理してまいります。

- 5日 おやつシェイク作り
- 22日 15時お墓参り団子作り
- 23日～25日 中2職場体験お弁当作り
- 23日 おやつおはぎ作り
- 25日 R君誕生日 MENU
- 26日 A君 K君 幼稚園運動会
- 27日 愛育園大運動会お弁当作り
おにぎり、唐揚げ、ポイルウインナー、ゆで卵
きゅうりの一本漬け、ミニトマト

